

施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
産業部	荻田 敏文	63-7625 (農林資源室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	2	森林環境整備

1. 施策の基本方針 Plan

- ・多面的機能が持続的に発揮されるよう、機能に応じた森林整備を進めます。
- ・効率のかつ安定的な林業を育成するとともに、その経営を支援します。

2. 目標

○重点目標 Plan

- ・森林の持つ公益性の確保のため、荒廃した森林の管理とその森林資源の有効活用に向け農山村地域だけでなくその周辺地域や市街地域と連携・協働した取組を進めます。
- ・森林による恩恵は農山村地域のみならずその公益的機能等、森林の持つ多様性を広く周知する活動を促進します。
- ・市民公益活動団体やボランティア組織等とも連携・協働の輪を広げ、企業の森林整備・保全活動の促進との連携も視野に入れ進めます。

○目標達成に向けた課題 Plan

- ・所有者の高齢化や事業者の減少に伴い森林の荒廃は進み、適正な維持管理の促進が必要です。
- ・森林の集約化により集団間伐・下刈り等を広域的に行う必要があります。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

○施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
環境林の整備面積及び間伐等の森林施業面積 【延べ値】 (ha)	目標	-	-	88.0	-		130.0	80%
	成果	46.3	80.5	101.6	107.6	113.6		
下刈り、枝打ち、間伐等の森林施業面積（環境林を除く）【延べ値】 (ha)	目標	-	-	403.0	-		552.6	59%
	成果	194.7	345.0	366.2	383.4	404.7		
森林環境が適切に保全されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-		48.0	88%
	成果	-	40.6	44.0	50.5	47.1		

3. 取組内容

○課題解決への取組内容 Do

- ・荒廃した森林の適正な管理に向けて、効率的な施業を行うための集約化を進めました。
- ・森林組合等の林業団体と連携し、広域化と団地化に向けた取組を進めました。
- ・公共建築物等に木材の利用を促進する「名張市公共建築物等木材利用方針」を策定し、関係部署に周知するとともにホームページに掲載しました。
- ・赤目溪谷内の山林所有者と「環境林づくり協定」を締結し、今後20年間において、協定面積約61ヘクタールの整備を実施します。
- ・平成26年9月に間伐等の森林施業や、間伐材の木質バイオマス利用などの森林・林業に関する事業説明会を6箇所において実施し、42名の参加をいただきました。
- ・未利用間伐材を木質バイオマス発電燃料として活用する際の搬出・運搬経費の助成事業を実施し、44.46tの運搬・搬出に助成し、山林に放置されている間伐材の有効活用と森林保全を図りました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- ・山村地域に加えその周辺地域や市街地域との連携と協働を進めました。
- ・認定林業事業体と連携し、間伐などの森林施業の集約化を図りました。また、森林所有者を対象に緊急間伐促進事業を実施し、間伐の促進を図りました。
- ・公共建築物等に木材の利用を促進する「名張市公共建築物等木材利用方針」を策定し、関係部署に周知するとともにホームページに掲載するなど地域産木材の利活用を推進しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価 (合計 8 事業) **Do** **Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2013 (H25)	2014 (H26)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
1108	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	農林資源室	1,377	1,508	B	該当しない	継続(拡大)	A	A
1259	森林・里山再生整備事業	農林資源室	0	0	B	実践している	継続(改善)	B	B
1309	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	農林資源室	-	2,669	A	実践している	継続(現行)	B	B
3053	間伐実施事業補助金	農林資源室	250	250	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3081	緊急間伐促進事業	農林資源室	480	499	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4107	現年補助災害復旧事業(林道)	農林資源室	12,175	22,992	B	実践している	H26完了	B	-
5017	林道維持管理費	農林資源室	422	1,056	B	実践している	継続(拡大)	B	B
6082	林業振興一般経費	農林資源室	222	136	-	該当しない	継続(現行)	-	-
合計(単位：千円)			14,926	29,110					
小計(うち、一般会計分)			14,926	29,110					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価 **Check**

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・認定林業事業体と連携し、間伐などの森林施業の集約化を進めました。 ・森林所有者が実施する間伐を対象に市単補助事業を実施し、その促進を図りました。 ・「環境林づくり協定」を締結している3地域の整備を進めるとともに、新たに地域の協定を進めます。 ・生産林の育成と、森林保全と森林の持つ多面的機能の向上の面から森林整備を図る必要があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

<ul style="list-style-type: none"> ・分散している森林を取りまとめ、効率的な森林管理や生産活動を行うために、森林境界の明確化や森林経営計画の策定などを通じて、集約化の推進を図ります。 ・木質バイオマス発電施設への原料供給により、未利用間伐材の活用を図ります。 ・「環境林づくり協定」を締結している青蓮寺地内1区域と赤目地内2区域、布生1区域の計4地域の整備を進めます。 ・名張市公共建築物等木材利用方針に基づき、公共建築物において率先して木材を利用することにより、林業・木材産業の活性化と森林の適切な整備、木材自給率の向上を目指します。 ・みえ森と緑の県民税市町交付金の有効な利活用を進めます。
